

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	ドイツ村公園整備事業		担当部署	経済建設部 公園緑地課	
総合計画体系			根拠法令計画など	都市公園法・都市計画法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	昭和 ▼ 51年度
政策(中項目)	3	身近に自然を体感できるまち なんと			終期
(小項目)		公園・緑地			
施策	2	緑の保全と創出			
基本事業	1	公園の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民等の本公園の利用者						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市民にやすらぎや憩いの場を提供するとともに、歴史的背景などから日本の歴史公園100選に選定されたことなどを活かし、歴史公園として整備する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		整備事業 進捗率	80	80	80	80	80	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	ドイツ村公園の除草・清掃、又板東谷川河川敷ゾーンの除草を行い市民に安らぎや憩いの場を提供するとともに、緑の創出を実現した。						
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	生涯学習人権課協議	3	4	4	4	4	回
	2	文化交流推進課協議	3	4	4	4	4	回
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	整備事業 進捗率		75	0	-	-	-	%
	目標達成率(実績/目標)			0.0	-	-	-	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)		0	0	-	-	-	千円
	財源内訳	国	0	0				
		県	0	0				
		地方債	0	0				
		その他	0	0				
		一般財源	0	0				
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		0	0	-	-	-	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.0	0.0					
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		0	0	-	-	-	千円	

【事務事業名:ドイツ村公園整備事業】

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	国の史跡指定にあわせ史跡の保存・活用を兼ねて整備の検討を行っている。また、平成30年(2018年)にはアジア初演100周年という絶好の機会を迎えることから、「なると第九」ブランドに魅力を感じてもらえるようなブランド化の持続可能な整備方針や事業の検討なども併せて行っている。
---------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	都市公園法に基づき、国・県と協議しながら計画的に整備を進めているため実施途中での見直しは難しい。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 緑の保全と創出 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	歴史的背景の中で観光施設を整備し、日独友好を深めるとともに、教育、文化、スポーツの交流の場として整備する。
<input checked="" type="checkbox"/> ① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。			
<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	公園補助事業を受けての整備をすすめていく。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				